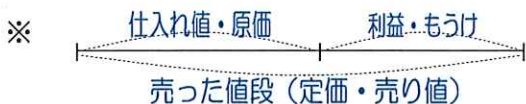


## 8 売買算

☆ 売買算…品物を仕入れ、それに値段をつけて売る

- ※ 仕入れ値・原価…最初に品物を手に入れた時の値段
- ※ 定価…売る時の値段・一般的に最初につける値段・必ずしもこの値段で売るとは限らない
- ※ 売り値…一般的には定価よりも安い・定価がそのまま売り値になる時もある
- ※ 利益・もうけ…売った値段が仕入れ値より高い時の差額
- ※ 損失・損…売った値段が仕入れ値より低い時の差額



※注意！ 以下の問題はすべて消費税を考慮しないものとして解きなさい！

例題1 2000円で仕入れた品物に、2割5分の利益を見込んで定価をつけました。  
そのままでは売れなかったため、定価の1割5分引きの値段をつけたところ売れました。

① 定価はいくらですか。

$$2000 \text{ 円} \times (1 + 0.25) = 2500 \text{ 円} //$$

② 売った値段はいくらですか。

$$2500 \text{ 円} \times (1 - 0.15) = 2125 \text{ 円} //$$

③ 利益はいくらですか。

$$2125 \text{ 円} - 2000 \text{ 円} = 125 \text{ 円} //$$

例題2 いくらかで仕入れた品物に、3割の利益を見込んで910円の定価をつけました。  
仕入れ値はいくらですか。

$$\square \text{ 円} \times (1 + 0.3) = 910 \text{ 円} //$$

例題3 1200円で仕入れた品物に、何割かの利益を見込んで1440円の定価をつけました。  
何割の利益を見込みましたか。

$$1200 \text{ 円} \times (1 + \square) = 1440 \text{ 円} //$$



☆ 仕入れ値・定価・値引き後の売り値 のすべてがわからない時  
 →分かっている金額が 利益・損失・値引きした金額 だけの時

※ 仕入れ値 または 定価 を 100 にして考える

例題8 いくらかで仕入れた品物に、4割の利益を見込んで定価をつけましたが売れませんでした。  
 そこで定価の2割引きの値段をつけて売ったところ、360円の利益になりました。  
 仕入れ値・最初につけた定価・売り値はそれぞれいくらですか。

仕入れ値

$$100 \times (1 + 0.4) \times (1 - 0.2) = 112$$

112 - 100 = 12 = 360 円

1 = 30 円

100 = 3000 円 // ... 仕入れ値

140 = 4200 円 // ... 定価

112 = 3360 円 // ... 売り値

例題9 ある品物が定価の2割8分引きになっていたのが買ったところ、定価より700円安く買えました。  
 定価はいくらですか。

定価

$$100 \times (1 - 0.28) = 72$$

100 - 72 = 28 = 700 円

1 = 25 円

100 = 2500 円 //

例題10 いくらかで仕入れた品物を、定価の1割2分引きで売ると252円の利益になりますが、  
 定価の2割3分引きで売ると342円の損失になります。  
 定価・仕入れ値はそれぞれいくらですか。

定価

$$100 \times (1 - 0.12) = 88$$

定価

$$100 \times (1 - 0.23) = 77$$

11 = 594 円

1 = 54 円

100 = 5400 円 // ... 定価

88 = 4752 円

4752 円 - 252 円 = 4500 円 // ...仕入れ値

77 = 4158 円

4158 円 + 342 円 = 4500 円 // ...仕入れ値